



スタニスラフ・セメルジエフ ●
ブルガリア国立演劇・映画芸術
アカデミー学長。脚本家/1963
年ブルガリア生まれ。90年米カ
リフォルニア大学留学。89年国
立演劇・映画芸術アカデミー助
教授、96年同教授、2000年同
副学長を経て03年現職。米国や
ブラジルの大学でも客員講師を
務め、ブルガリアだけでなくド
イツなどでの映画、テレビ番組
の脚本や編集も手がけている
撮影 高木厚子



人形劇 分校づくりの夢

Person Stanislav SEMERDJIEV

スタニスラフ・セメルジエフ ●ブルガリア国立演劇・映画芸術アカデミー学長

ブルガリアからセメルジエフ氏
がジャパンファウンデー
ションの招きで初来日した。同氏は、
日本との文化交流を深めるにあたり、
日本では専門的な教育機関がない人
形劇について、正規の履修課程のあ
る国立演劇・映画芸術アカデミーと
の交流を進めたいと考えている。

今回は人形劇団ブークを訪れ、人
形劇「だるまちゃん」と「ぐんちゃん」
を観たり、日本での「人形劇を学ぶ
分校」づくりの夢を劇団員たちと語
り合ったりした(写真)。ブークは、
ソフィア中央人形劇場などブルガリ
アとの交流をすでに40年以上も続け
ており、同アカデミーから教授を迎
えて指導を受けたこともある。

日本では人形劇の後継者養成が経
済的な理由などあって後回しにな
っている。同アカデミーは留学生の
受け入れを歓迎しており、トルコで
のように「分校」設立も考えている
という。同氏とブークとの交流から、
日本とブルガリアの人形劇全体の交
流が始まるかもしれない。

セメルジエフ氏は「固く閉ざして
いるドアでも、ノックすることから
始めなければならない」と語った。